



学校便り

平成23年10月27日
広島市立広瀬小学校
校長 中田 浩志

6年生がカヌー体験をしました。

9月30日(金)、6年生は広島市湯来町水内川(湯来農村環境改善センター)に行き、カヌー体験をしました。



これは、今年度、太田川流域振興交流会議学校間交流事業(カヌー教室)に広瀬小学校が参加したものです。東広島市東志和小学校の子どもたちも一緒に参加しました。

最初はなかなか思った所に進めず、流されたり同じところぐるぐる回ったりしていましたが、指導者の方に教えてもらって、上手に進んでいました。体全体でカヌーを操作したので、足や腕が痛かったようです。

次に水生生物の学習をしました。少し寒かったのですがたくさんの水生生物が見つかり特徴を調べたり、名前を調べたりして、雄大な自然の中で自然の大切さを学びました。



児童の感想

・まず、川の水温や川が汚れていないかを調べました。その次に川にどんな生き物がいるか調べました。いろいろな生き物を見つけることができました。カヌー体験では、一回目はうまくできませんでした。でも指導者の人にしっかり教えてもらってちょっとうまくなりました。最後にはちゃんとまっすぐ進むことができ、バックすることや右に回ったり左に回ったりすることができました。この体験をまたしたいです。他の学校の人と一緒にできてよかったと思いました。(平原 崇寛)



あいさつ運動・ありがとうビンゴ

今年度の学校経営計画の目標の中に、「コミュニケーションを大切にする」という目標があります。それをもとに本校では、「自分から進んであいさつができること」「ありがとうと言ったり言ってもらったりする」ことを目標に頑張っています。そこで、年3回あいさつ週間を設け、取り組んでいます。10月12日から24日の期間に、今年度2回目のあいさつ週間を実施しました。この期間に二つ

を取り組みました。
一つ目は、子どもたちが縦割りで校門近くに立って、登校してきた友だちや先生に進んであいさつをする取り組みです。二つ目は、「ありがとうビンゴ」の取り組みです。一人一人が自分のビンゴカードを持ち、ビンゴになるために積極的に「ありがとう」を言います。学校だけでなく、家庭や地域の方にもご協力いただき、たくさんのビンゴを達成したようです。



ふれあい給食をしました。



9月26日(月)には1の1、28日(水)には1の2がふれあい給食をしました。たいへん楽しみにしていたようで当日は来てくださった地域の方に、歌を歌ったり、覚えた詩を披露したりしました。

一緒に給食を食べる時には、質問を考えていて楽しい時間を過ごすことができました。

最後に、手作りのプレゼントを渡しました。

集団下校を実施します。

平成17年11月22日の矢野西小学校女児児童の殺害事件から6年が経過しようとしており、地域のみなさまをはじめ、保護者のみなさまには安全確保に格段の配慮をいただきありがとうございます。

今年も、11月の子ども安全の日には集団下校を実施したいと思います。ご都合のつく方は、下校の様子を見守っていただければと思います。よろしく願いいたします。

※11月18日(金) 全学年15:10下校です。

※町別に集団下校します。